

大磯町商工会 景気動向調査

令和7年10月～12月期

大磯町商工会

所在地: 中郡大磯町大磯927-12
電話: 0463-61-0871

協力: 中南信用金庫 経営情報センター

| 総合 | 回答企業 47社 |
|----|----------|
|----|----------|

～業況判断D. I. は2.1と10期ぶりにプラス域に！～

| | |
|-------|---|
| 今期の実績 | 大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、2.1(前期比+6.1)となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。 |
| | 売上額は4.3(前期比+6.3)と増加に転じ、収益については△6.4(同+11.6)とマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は52.3(同+2.3)、販売価格についても13.0(同+6.9)と、ともに上昇しています。設備投資実施企業の割合は7.5%(同△6.8)です。なお、設備の状況は△9.3(同±0.0)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足については△13.0(同+7.0)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となっています。 |

～予想業況判断D. I. は2.1の見通し！～

| | |
|--------|--|
| 来期の見通し | 来期の業況判断D. I. は、2.1(今期比±0.0)となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおりです。 |
| | 来期の業況判断D. I. は、製造業が厳しさが続くものの、卸・小売業、建設業は良化が続く見通しです。売上額は8.5(今期比+4.2)と増加が続き、収益については2.1(同+8.5)とプラスに転じる見通しです。 |

【業種別天気図】(今期分)

| 総合 | 製造業 | 卸・小売業 | サービス業 | 建設業 | 不動産業 |
|----|-----|-------|-------|-----|------|
| | | | | | |
| ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |

【業種別天気図】(来期分)

| | | | | | |
|------|--|--|--|--|------|
| | | | | | |
| 好調 ← | | | | | → 低調 |

| 製 造 業 | | 業況判断D. I. △60.0 | 予想業況判断D. I. △40.0 | 回答企業5社 |
|--------|---|--------------------|----------------------|---------|
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は△60.0(前期比+20.0)と厳しさが続く！～ 各D. I. は、売上額は△40.0(前期比±0.0)、収益についても△40.0(同+20.0)と、ともに減少しています。原材料・仕入価格は40.0(同△20.0)と上昇するなか、販売価格については△20.0(同±0.0)と下降が続いています。人手過不足は0.0(同△20.0)と適正となり、前期比残業時間は△40.0(同△20.0)と減少しています。設備の状況は20.0(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は△40.0(今期比+20.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は20.0(今期比+60.0)、収益についても20.0(同+60.0)と、ともに増加に転じる見通しです。原材料・仕入価格は40.0(同±0.0)と上昇感が続くなか、販売価格は0.0(同+20.0)と下降が止まる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。 | | | |
| 卸・小売業 | | 業況判断D. I. 10.0 | 予想業況判断D. I. 5.0 | 回答企業20社 |
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は10.0(前期比+5.2)とプラス幅が拡大！～ 各D. I. は、売上額は15.0(前期比+15.0)と増加し、収益については10.0(同+33.8)とプラスに転じています。原材料・仕入価格は47.4(同+4.5)、販売価格についても26.3(同+1.3)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△10.5(同+13.3)と不足感が和らぎ、前期比残業時間は0.0(同△4.8)と増加が止まっています。設備の状況は△15.0(同+5.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は11.8%(同+1.2)となっています。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は5.0(今期比△5.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は10.0(今期比△5.0)、収益についても5.0(同△5.0)と、ともに増加が継続する見通しです。原材料・仕入価格は26.3(同△21.1)、販売価格についても21.1(同△5.2)と、ともに上昇するものの、今期より落ち着きが見られる見通しです。設備投資実施予定企業割合は15.8%(同+4.0)です。 | | | |
| サービス業 | | 業況判断D. I. 12.5 | 予想業況判断D. I. 0.0 | 回答企業8社 |
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は12.5(前期比+1.4)と3期連続でプラス！～ 各D. I. は、売上額は0.0(前期比△12.5)と増加が止まり、収益については△37.5(同△26.4)と減少が強まっています。原材料・仕入価格は71.4(同+14.3)と上昇し、販売価格については△12.5(同△12.5)と下降しています。人手過不足は△25.0(同△2.8)と不足感が続き、前期比残業時間は12.5(同+23.6)と増加に転じています。設備の状況は△12.5(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は12.5%(同△25.0)となっています。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は0.0(今期比△12.5)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は△25.0(今期比△25.0)と減少し、収益については△25.0(同+12.5)と減少が続く見通しです。原材料・仕入価格は42.9(同△28.5)と上昇感が和らぎ、販売価格については0.0(同+12.5)と減少が止まる見通しです。設備投資実施予定企業割合は37.5% (同+25.0)です。 | | | |
| 建設業 | | 業況判断D. I. 10.0 | 予想業況判断D. I. 20.0 | 回答企業10社 |
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は10.0(前期比+10.0)とプラス域が続く！～ 各D. I. は、売上額は10.0(前期比+20.0)と増加に転じ、収益については0.0(同+20.0)と減少が止まっています。原材料・仕入価格は60.0(同△10.0)と上昇が続き、販売価格については30.0(同+40.0)と増加に転じています。人手過不足は△20.0(同+20.0)と不足感が続き、前期比残業時間は△10.0(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は△10.0(同△10.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同△10.0)となっています。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は20.0(今期比+10.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は20.0(今期比+10.0)、収益についても10.0(同+10.0)と、ともに増加する見通しです。原材料・仕入価格は70.0(同+10.0)、販売価格についても40.0(同+10.0)と、ともに上昇する見通しです。設備投資実施予定企業割合は10.0%(同+10.0)です。 | | | |
| 不動産業 | | 業況判断D. I. 0.0 | 予想業況判断D. I. 0.0 | 回答企業4社 |
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は0.0(前期比±0.0)と前期と変わらず！～ 各D. I. は、売上額は0.0(前期比△20.0)、収益についても0.0(同△40.0)と、ともに増加が止まっています。仕入価格は33.3(同+13.3)と上昇し、販売価格については0.0(同±0.0)と前期並みとなっています。資金繰りについては0.0(同△20.0)と良化が止まりました。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同△20.0)と増加が止まっています。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は0.0(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は25.0(今期比+25.0)と増加し、収益については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。仕入価格は33.3(同±0.0)と上昇が続き、販売価格については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。 | | | |